

人気がある仕事のランキングを用いたディスカッション

Discussion Using Popular Occupation Ranking

中川健司(横浜国立大学)

中上級の日本語コースで活用できる人気職業ランキングを用いたディスカッションをご紹介します。これは、化学メーカーの株式会社クラレが小学校に入学する子どもとその親を対象に実施した「子どもが将来したい仕事」「親が子どもにさせたい仕事」に関する調査の結果を基に、日本で子どもとその親に人気がある仕事は何かをグループでディスカッションするというものです。この授業で使うランキングは、男の子と女の子の2種類あって、子どもと親の両方が選んだ仕事は隠してあります。

授業の進め方は以下の通りです。

- ①人気がある仕事のランキングの表について説明する。
- ②3, 4人のグループに分かれて、男の子のランキングについて隠れているア～オが何かを考える。
- ③グループごとに答えを発表する。
(オンラインで行う場合には、グーグルスプレッドシートにグループごとに答えを書く)
- ④もし自分の国で同じ調査を行ったら、どのような結果になるか考える。
- ⑤女の子のランキングについても同じ活動を行う。

この活動は日本語コース開始時のアイスブレイキングとして行ってもいいですし、理由とともに自分の意見を言う練習として行ってもいいと思います。